

1	梨乃	うげっ……。おはよう、十和子。
2	十和子	おはよう、梨乃。入ってくるなり、うげっ、はひどくない？ ※【おどけた感じ】
3	梨乃	早く来て一人で練習するつもりだったのに先客がいたからよ。 しかもまさかあなただなんて。
4	十和子	ひどーい。何、梨乃は私が朝早くから練習してちゃ嫌なの？ ※【おどけた感じ】
5	梨乃	名門校の白銀高校演劇科の年の主席と一緒に練習なんて気がひけるわ。
6	十和子	それを言うなら梨乃だって白銀高校演劇科の年のナンバーじゃない。 私と変わらないよ。
7	梨乃	ぜんぜん違うわよ！！ トップは主演になれるけどナンバーは 主演にはなれない。雲泥の差よ！！
8	十和子	……もしかしてだけど、この前の公演のオーディションで負けたこと 根に持ってる？
9	梨乃	別に根に持ってないわ。 それにオーディションに負けたのは私の力不足だけ。 誰のせいでもない私のせいよ。
10	梨乃	自分の実力不足で負けたのを人につけるほど子供じゃないわ。
11	十和子	そっかそっか、良かった。なんだか最近トゲトゲしてる気がしてたけど 気のせいだったみたいだね。
12	梨乃	言っとくけど、オーディションの事とか関係なく 十和子への接し方はいつもキツくしてるわよ。
13	十和子	ひどーい。折角同じクラスの仲間なんだから もっとベタベタ仲良くしようよー。

14 梨乃

気持ち悪いわね……。

※【呆れた感じ】

だいたい私はそんな友達とベタベタするようなタイプじゃないし。

15 梨乃

それに私とあなたは友達じゃない。ライバルよ。

16 十和子

ライバルね……。

17 梨乃

そう。ライバル。だから私はあなたと必要以上に馴れ合うつもりはないわ。

18 梨乃

それで次のオーディションであなたに勝ってみせるから、
首洗って待ってなさい。

19 十和子

ふふふっ。楽しみにしてる。

20 梨乃

……なんでそんなに楽しそうなの？

21 十和子

あれ？ 私話してなかったっけ？

22 十和子

私、中学生の頃に劇団に入ってただけど、そこでもトップだったの。
しかも圧倒的な差をつけて

23 梨乃

ふうん。天性の才能って訳ね。

24 十和子

ま、私天才だし。

でもそんな環境じゃ誰も張り合ってくれる相手がいなくてちょっと退屈
だったんだ。

25 十和子

でも今は私に喰らいついてきてくれる相手がいる。

やっぱりそういう相手がいると楽しいね。

26 梨乃

ホント、いい性格してるわ。

天狗になったその鼻根っこから叩き折ってやるわ。

27 十和子

それは楽しみね。できるなら見せてほしい。

28 十和子 梨乃こそ、私に勝てないからって諦めたいしないで、ちゃんとライバルでいてよね。

29 十和子 梨乃ぐらいしか私に張り合えそうな相手いないんだから。

30 梨乃 あなたが演劇をやり続ける限り、私は絶対に諦めないから安心しなさい。

31 十和子 なら一生だね。

32 十和子 追われる立場ってのはいいもんだね。

33 梨乃 偉そうなこと言ってるうちにすぐに追う立場にしてあげるから楽しみに待ってなさい。

34 十和子 うん。楽しみにしてるわ。

35 十和子 ……あ、そうそう。

※【話の切り替えて少しトーンを上げる】
駅前に新しいケーキ屋さんが出来たら嬉しいんだけど
練習終わったら一緒に行こ？

36 梨乃 はあ！？ 前はあなたが行きたい所に行ったんだから、今回は私が行きたい所でしょ！！

37 十和子 えー。だって梨乃が行きたい所って漬物屋とか変な所ばかりじゃん。

38 梨乃 変とは何よ。だいたい、十和子なんて古風な名前のくせに漬物の良さが分からないとか信じられないわ。

39 十和子 名前は関係ないでしょ。あー、もう。じゃあ次回と次次回、梨乃の好きな所に行こ、だから今日はケーキやでいい？

40 梨乃 しょうがないわね……。忘れないでよ。

※【呆れた感じ】

41 十和子 忘れない忘れない。じゃあ今日の放課後ね。

42 梨乃

まったく……。

43 梨乃

基礎練終わったら、次の台本の台詞合わせ手伝ってくれない？
せっかくだから一緒にできることをやったほうがいいでしょ

44 十和子

そうだね。じゃあ基礎練終わったら声かけて

45 梨乃

オッケー。了解。